



学校安全ネットワーク情報

Vol. 28

平成 26年度

「さいたま市学校安全ネットワーク推進協議会」 を開催しました

1 日時:平成26年5月30日(金)10:00~11:00

2 場所:さいたま市役所 地下1階 第2会議室

(委員名簿)

教育委員会副教育長	さいたま市警察部総務課企画補佐官
さいたま市自治会連合会役員	市民・スポーツ文化局市民生活部次長
青少年育成さいたま市民会議役員	子ども未来局子ども育成部長
さいたま市防犯ボランティア・リーダー	教育委員会理事兼管理部長
さいたま市PTA協議会役員 2名	教育委員会学校教育部長
さいたま市立小学校校長会役員	教育委員会生涯学習部長

3 報告事項

(1) 前回協議事項(防災行政無線を活用した子どもの見守り放送)について

- ・午後2時30分に防災無線より放送している子どもの見守り放送については、防犯効果があることから、放送を継続します。



- ・今後は放送の必要性について理解を図るため、市報等で放送内容の周知を行います。

(2) 平成26年度の取組について

学校警備員の半日配置を継続しながら、防犯ボランティア等の方々の活動を支援するための取組を行い、多くの人々の目で子どもを見守る「学校安全ネットワーク」の拡充を図ります。

【拡充のための具体的な取組】

- ・配達等の事業者と「子ども安全協定」の締結
- ・防犯ベスト等を購入するための予算の配当
- ・各学校で実施する防犯連絡会議への防犯ボランティアリーダーの派遣
- ・防犯カメラや青色防犯LED灯の活用
- ・教職員やボランティアの方々の研修会開催
- ・声かけ事案等の情報提供

4 協議事項

(1) 「学校安全ネットワーク」の課題等について

「学校安全ネットワーク」に関する調査を行った結果、各学校から次の意見が寄せられました。

《良かった点》

- ・PTAや地域の方々の御協力による、学校安全体制の一層の充実
- ・教職員の防犯意識の向上

《課題》

- ・防犯ボランティアの方々の高齢化に伴う、見守り活動に参加いただける人の継続的な確保
- ・学校安全ネットワーク体制のさらなる拡充

【委員からの御意見】

- ・ボランティア活動は、楽しさや温かさを感じながら活動できる環境をつくることで継続性が増すものと感じています。また、学校の教職員の方々には、積極的に地域の人などと挨拶を交してほしいと思います。→教育委員会において、ボランティアの方々へ、活動を表彰する制度の検討を行います。また挨拶については、引き続き啓発に努めてまいります。

防犯ボランティア・リーダー を防犯会議に派遣しています

教育委員会では、防犯について専門的知識を持っている方(警察OB)や教育関係者(元校長)、地域代表者などの方々を「防犯ボランティア・リーダー」として委嘱しています。

【防犯ボランティア・リーダー名簿一覧】 ※敬称略

- ・富永 美信 ・池田 善四郎 ・宮崎 信一
- ・吉澤 昇 ・鈴木 富美雄 ・後藤 武

防犯ボランティア・リーダーは各小学校で開催する防犯ボランティア等連絡会議に参加し、学校における安全体制の効果的・継続的な充実を図るため専門的な見地から指導・助言を行っています。



防犯ワンポイントアドバイス

埼玉県警察が公表している声かけ事案のデータによれば、声かけ事案の発生状況は「女子の被害が全体の約75%」「15時台~18時台の被害が全体の約57%」「道路上の被害が約79%」といった傾向を示しています。最近、他市において、女子生徒の連れ去り未遂が発生しています。引き続き、見守り活動の御協力をお願いします。